

## 3.2.0.21258 Video Management System

PUBLISHED 02 Oct 2018

### Release Notes

- アップデートの注意事項
  - Windows 7 を使用している場合は、以下のアップデートがインストールされていないことを確認してください。インストールされている場合は、まずアンインストールしてください。そうしないと、アップグレードに関する問題が発生することがあります。
    - KB4340556
    - KB4338818
    - KB4054530
  
- 新機能：
  - オフラインカメラ - VMS から独立したオフラインカメラで記録されたビデオを、VMS サーバーにアップロードして使用できます。
  - 一般的な RTSP / HTTP カメラ用のセカンダリストリーム - RTSP / HTTP 接続カメラを、デュアルストリーミングで通常のカメラとして扱えるように追加できるようになりました。一度追加すると、プライマリストリームの URL を変更できるようになりました。
  - デスクトップクライアント - 初期レイアウトを定義するコマンドラインパラメータ付きで起動できます。
  - 「イベントルール」エンジンに「フルスクリーンに設定」および「フルスクリーンを終了」アクションが追加されたので、イベントに基づいてビデオ項目をフルスクリーンモードで表示することができます。
  - API - HLS トラックのオーディオエクスポートがサポートされています
  - 厳密なレイアウトサイズ制限オプション - レイアウト設定の最大レイアウト幅と高さをカスタマイズできます。
  - Ubuntu 18.04 - 新しく Ubuntu18.04 がサポートされています

- サポート/改善
  - Acti B915 モデルの ONVIF 接続
  - マルチセンサーカメラが対応リストに追加されました：
    - Hikvision DS-2TD2636、DS-2CD6924F、DS-2CD6D54 および DS-2CD6D24 カメラファミリー
    - Avigilon 9W-H3-3Mxxx
    - Dahua IPC-PDBW8800xxx
    - Geovision GV-SV48000
    - Secubest NVM3-A16
  - Hikvision 6716 エンコーダの調整
  - Hikvision DS-2DE2A204IW-DE3 フレームレートの問題が修正されました
  - Hikvision DS-2CD2625FWDxxx、HIKVISION | DS-2CD2625FWDxxx、DS-2TD2166xxx - デバイス出力をサポート
  - Hikvision OEM (NC328-VBZ) - デバイス入力をサポート
  - 新しい Axis モデル：AXISP1445、AXISP3807、AXISP3235、AXISP3518
  - Uniview IPC6252SR-X22U および IPC6252SL-X33UP 用に実装された高度な PTZ
  - 新しい Arecont Vision カメラのサポート：AV02CID-100、AV12ZMD-401,08ZMV-300
  - IPC222ER-F36 - デバイス入力をサポート
  - DWC-PB6M4T のパノラマカメラのモーション検知時に発報する電子メールのスナップショットの問題
    - 3つのセンサーを備えたパノラマカメラは、1つのランダムセンサーの画像を表示しますが、他のセンサーの画像は黒い画像が送信されていた問題を修正
  - 新しいファームウェア (4.2.1.0 (17898) T でテスト済み) で DW MTT 分析をサポート。
  - 新しいデバイス統合：A9161Axis I / O モジュール
  - 以下のマルチセンサーカメラは、1チャンネルのプロライセンスを使用します：VIVOTEK MA8391 \*、Axis P3707、Q3708、Q3709、Q6000
  - 以下のモデル用の高度な PTZ マッピング：PTZIP762X20IR
  - マルチセンサー Arecont Vision カメラの目標ビットレート値を RTSP モードで向上

- 改善
  - LIVE モードのクライアントの最小バッファサイズを縮小
  - 一部の DW カメラでは、エキスパート設定の「GOP ごとのビットレートを計算する」が強制されていました。
    - 現在のデフォルト状態は「無効」であり、変更することができます。
  - ファイアウォールのサポートの強化（クライアントとサーバーの接続）
  - API ドキュメントが更新されました
  - HTTP 接続アップグレード（Barracuda）で動作しないファイアウォールのサポートを追加
  - サーバー上で複数の EDGE / ARM ライセンスを有効にすることができます
  - ルーティング管理
    - サーバーで選択されたネットワークインターフェイスのみがビデオストリームをクライアントに配信するために使用されます
  - わずかな UX の改善
  - システム全体の不安定性を引き起こす可能性がある大きなブックマークデータベース（500 MB 以上のサイズ）の処理を最適化
  
- バグの修正
  - 「更新が完了しました」というメッセージボックスで「OK」をクリックすると、クライアントがハングすることがあった問題の修正。
  - 一部の Onvif カメラでは、エキスパート設定の[ネイティブプリセットを無効にする]チェックボックスが無効になっていた問題の修正。
  - ぼかし処理されたカメラのプリセットポジションを使用すると、カメラの画像が移動終了まで黒くなる問題の修正。
  - Linux ベースのサーバー監視グラフは、理由なく繰り返し 0 に落ちていた問題の修正。
  - まれに、カメラの IP アドレスが変更された後にカメラのストリーム URL が変更されない問題の修正。
  - Mac OS 上のクライアントの「バックアップからリストア」機能に問題があった問題の修正。
  - Media Server からの H265 ストリームを VLC プレーヤーで再生できなかった問題の修正。
  - クライアントの「時間同期を無効にする」オプションが反応しなかった問題の修正。

- 「サウンドを再生」アクションで mp3 ファイルをアップロードできなかった問題の修正。
- 不正な形式の電子メールを送信した Windows ベースのサーバーに関する問題の修正。
- いくつかの Hikvision モデルから侵入検知通知が届かなかった問題の修正。
- oavi ビデオストリームを.avi ファイルにエクスポートできない問題の修正。
- Mac クライアントにレイアウト背景をアップロードできない問題の修正。
- P2P モードを有効にすると、サーバーのステータス処理が正しく機能しない問題の修正。
- 「システムがデバイス設定を最適化できるようにする」チェックボックスに、Ubuntu のアップグレード後に勝手にチェックが入っていた問題の修正。
- デジタル I/O が、2N Helios カメラでは機能しなかった問題の修正。
- オーディオを Hikvision DS-2CD2543G0-IS ストリームで有効にすることはできなかった問題の修正。
- 一部の Hikvision カメラで不適切な解像度が選択されていた問題の修正。
- Hikvision と Vivotek カメラで 3.2 バージョンへのアップグレード後、コーデックを勝手に H265 から H264 に切り替えていた問題の修正。
- Vivotek FD8162 の高度 PTZ 機能の問題の修正。
- Axis エンコーダ、Axis マルチセンサーカメラ、Hikvision マルチセンサーカメラが、IP コンフリクト通知を引き起こす独立したデバイスとして追加されていた問題の修正。

クライアント内アップデート

Build Number: **21258**

Password: **95coqf**